

千葉県測定マニュアルに基づく測定結果（県様式）

測定地点名	測定値* ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)		地面の形状	測定日 天候
	1.0m	0.5m		
茂原小学校	0.05	0.05	土	2月12日 曇
萩原小学校	0.05	0.06	土	2月12日 曇
東郷小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
東部小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
二宮小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
緑ヶ丘小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
西小学校	0.07	0.07	土	2月12日 曇
五郷小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
鶴枝小学校	0.07	0.07	土	2月12日 曇
中の島小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
豊田小学校	0.07	0.06	土	2月12日 曇
本納小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
新治小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇
豊岡小学校	0.06	0.06	土	2月12日 曇

* $\mu\text{Sv}/\text{h} = 1\text{時間当たりマイクロシーベルト}$

・測定機器名：日立アロカメディカル社製 TCS-172B（県統一機種）

・1時間当たりの放射線量、0.23マイクロシーベルトの考え方

国は、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下としていることから、1時間当たりの放射線量は以下のとおりとなります。なお、1日の行動パターンを8時間は屋外で、16時間は屋内で過ごすものとして、屋内の遮へい効果を0.4倍（木造家屋）として算定します。

1ミリシーベルト／年=1,000マイクロシーベルト／年

1,000マイクロシーベルト÷365日=2.74マイクロシーベルト／日

2.74÷(8時間+16時間×0.4)≈0.19マイクロシーベルト／時

大地からの放射線量 0.04+0.19=0.23マイクロシーベルト／時

○参考1として、地上5cmでの測定結果は下表のとおりです。

(単位： $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

茂原小学校	萩原小学校	東郷小学校	東部小学校	二宮小学校	緑ヶ丘小学校	西小学校
0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07
五郷小学校	鶴枝小学校	中の島小学校	豊田小学校	本納小学校	新治小学校	豊岡小学校
0.06	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07

○参考2として、平成23年10月下旬から市が所有する測定器（Radi : HORIBA PA-1000）により保育所、幼稚園及び中核的な公園の放射線量を測定しています。その結果は下記のとおりで、いずれも1時間当たり0.23マイクロシーベルトを下回っています。

- ① 10保育所における地上1mでの測定結果 (H25.2.13)
最高 $0.076 \mu \text{Sv/h}$ (0.399mSv/年) 最低 $0.054 \mu \text{Sv/h}$ (0.284mSv/年)
- ② 4幼稚園における地上1mでの測定結果 (H25.2.4)
最高 $0.067 \mu \text{Sv/h}$ (0.352mSv/年) 最低 $0.046 \mu \text{Sv/h}$ (0.242mSv/年)
- ③ 茂原公園における地上1mでの測定結果 (H25.2.8)
集水桟 $0.060 \mu \text{Sv/h}$ (0.315mSv/年) 遊具付近 $0.068 \mu \text{Sv/h}$ (0.357mSv/年)
美術館入口 $0.076 \mu \text{Sv/h}$ (0.399mSv/年)
- ④ 萩原公園における地上1mでの測定結果 (H25.2.8)
集水桟 $0.060 \mu \text{Sv/h}$ (0.315mSv/年) 遊具付近 $0.059 \mu \text{Sv/h}$ (0.310mSv/年)